

平成25年黒石市教育委員会第2回定例会会議録

日時及び場所 平成25年2月21日(木) 午後1時30分 黒石市産業会館 小会議室

会議出席委員 委員長 村上良子
1番 中村 康
2番 千葉小夜子
3番 津軽承公
4番 阿保淳士(教育長)

会議欠席委員 なし

説明のために出席した者の職氏名

教育部長 久保正彦
指導課課長 小田切 敦
学校教育課長 奈良岡 和保
社会教育課長 駒井昭雄
文化課長 大平鉄司
学校教育課長補佐 山谷博文
学校教育課総務係長 中田智子(書記)

会議に付した案件

- 第1 会議録の承認
- 第2 会期の決定
- 第3 会議録署名委員の指名
- 第4 教育長等の報告
- 第5 議案第7号 平成25年度黒石市学校教育指導の方針と重点について
- 第6 議案第8号 教育委員会及び教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員に係る懲戒処分等について
- 第7 議案第9号 黒石市立小学校及び中学校の校長及び教頭の異動に係る内申について

会議の顛末

開会宣告(午後1時30分)

第1 会議録の承認

平成25年黒石市教育委員会第1回定例会の会議録については、全員異議なく、原文を承認する。

第2 会期の決定

会期については、平成25年2月21日の1日とすることで、委員全員異議なく、決定する。

第3 会議録署名委員の指名

村上委員長が「村上良子委員長」と「中村康委員」を指名する。

第4 教育長の報告

資料に基づき、学校教育課長及び社会教育課長が次のとおり内容を説明し、質疑に入る。

黒石市の雪対策について

平成25年1月24日に平成25年黒石市豪雪対策本部が設置され、各学校に対し施設設備の被害未然防止、子どもの安全確保の徹底等注意喚起をしている。

さらに、豪雪対策本部では、職員による通学路の除雪を実施しており、1月28日から2月8日の午前中に作業をしている。

学校施設の被害について

平成25年1月3日午前7時40分頃、黒石市立東小学校校舎北側の住民から漏水の連絡があり、午前8時40分頃、技能主事と教頭が現場を確認しバルブを閉めて止水した。

翌日点検した結果、凍結による給水管の破裂による漏水ということであった。給水管は凍結防止の措置を講じているが、ヒーターのスイッチが作動していたにもかかわらずヒーター線が劣化していたため効力を発することができず、凍結・破損に至ったと思われる。

平成25年1月15日、黒石幼稚園遊戯室の窓ガラスの破損を確認した。直前の3日間の休日中の落雪により被害があったものと思われる。

平成25年1月22日、上十川小学校特別教室棟3階渡り廊下の窓ガラスが破損した。3階の屋根から落雪した雪が2階の屋根に当たり、その弾みで窓ガラスを突き破ったものである。

社会教育施設の被害について

平成25年2月4日、農業環境改善センター落雪による多目的ホール裏に隣接する物置小屋渡り廊下の屋根と天井の破損を確認した。

原因は、無落雪仕様の多目的ホールの屋根の雪庇が、2月2日・3日の暖気によって下の物置小屋渡り廊下の屋根に落ちたと考えられる。

平成25年1月22日、中郷公民館に隣接する北地区振興対策協議会所有の物置小屋の軒が破損しているのを確認した。

原因は、低温続きにより、隣接する北地区小体育館の屋根に積もった雪が一気に落雪し、隣の物置小屋の軒先に直撃したことによるものである。

津軽委員 黒石東小学校の件ですが、3日に住民からの報告、連絡があったということで、冬休みに入って予測できないかもしれませんが、漏水が発生したのはいつ頃からか推測できるのでしょうか。もうひとつは、ヒーター線が劣化していたためとありますが、作業としてはスイッチも入れてあったということで、まさか劣化までは分からないわけですので過失ではないと思いますが、他校のヒーター線がどのような状況にあるかは確認なさっているのでしょうか。

学校教育課長 漏水の時期ですが、正確な時期は把握できません。少なくとも、28日までは職員が出勤しており異常がありませんでしたので、正月休みの期間に発生したものと想定されます。

津軽委員 1週間以内ということですね。

学校教育課長 そうですね。それから、対策ということですが、ヒーター線は概ね3年ぐらいで劣化

するということが分かりました。それで、今後の対策としては、3年経過後に取り替えるような措置を検討しているところでございます。

津軽委員 分かりました。

中村委員 確認したいのですが、上十川小学校でもかつて漏水があったと記憶しておりますが、それとはまた種類が別になるのでしょうか。

学校教育課長 上十川小学校の時は、閉めるバルブをきちんと閉めたつもりが逆に回して開けっ放しの状態であったということです。つまり、災害ではなく、人的ミスで起こったことです。

中村委員 教訓が生きるようにと思います。

千葉委員 市の雪の対策について皆様配慮していただいております。昨日、相当吹雪いていた中を、子ども達の下校時刻に車で出る時がありまして、そうすると歩道のないような状況と吹雪の中を子ども達の下校して大変怖さを感じたもので、やはり雪に対して子どもたちの安全徹底をお願いできればと思います。車を運転する人達も見えないというような状況もありましたので、是非、子どもたちの危機管理をよろしくお願ひしたいと思います。

以上、質疑を終え、委員全員了承する。

その他委員の報告 なし

日程第6及び日程第7は、人事案件の為、秘密会にしたい旨委員長から発議があり、委員全員異議なく、これを可決する。

第5 議案第7号 平成25年度黒石市学校教育指導の方針と重点について

教育委員会理事が、資料に基づき説明し、審議に入る。

中村委員 かつて、黒石のこの方針は、国や県だけをそのまま受けるのではなく、黒石独自の方針を挙げていらっしゃるからお伺いしました。そこで、昨年の黒石の方針における反省点、それを踏まえて新年度の何か改善点があるかどうかお伺いしたいです。

指導課長 指導課内におきましても、学校訪問等を通して、様々な形で何を変えるべきか、昨年の10月から検討を重ねてきた結果、学力の向上は引き続きやらないと極めて危機的な状態にあるということがひとつ。不登校の中学生は、ほんの少ししか減っていないということで、そこが大きなウェイトを占めているということで、昨年度に引き続き、同じ最重要課題を重点課題ということで考えております。

中村委員 ありがとうございます。

千葉委員 重点項目として学力と生徒指導面でしょうか、不登校生徒の減少のところは分かるのですが、道徳と食育の面で、点線で囲まれている意図があれば教えてください。

指導課長 これは、もともと3年前までみんな点線でした。4月から7月にかけて計画訪問ということで、どこの教育委員会でもやっていると思うのですが、特に取り組んでほしいということで昨年度から、黒石として特に取り組んでほしいという部分を意図的に太い枠にしました。しかし、点線部分は力を抜けということではありません。

千葉委員 分かりました。内容的なところをお聞きしたいと思います。小中学校の学校経営の開かれ

た学校づくりの推進の中に、外部評価、あるいは自己評価、内部評価がありますが、それぞれの学校では取り組んでいることと思いますが、教育委員会としてその評価を同じような項目でキャッチしているのか、学校の独自性は大事にして、それを教育委員会で把握して、そこからこの方針あるいは重点のところを改めて再考するということにもっていかれるのか、お聞きしたいと思います。

指導課長 結論から先に申せば、同じ項目で調査をかけています。学校教育課の方で担当していますが、当初は学校によって温度差がありましたので、やはり統一した項目としてどういう状況かということで把握して次年度に向けております。

学校教育課長 外部評価という点では、学校評議という制度がありまして、各学校で、地域の学校に関わる方を選んで年に2・3回会議を設けて、学校の経営や状況を説明し意見を聞いて、それを学校経営にどう活かしていくかという学校評議員制度を実施しています。さらに、各学校では、地区の民生委員に集まっていただいて、情報交換をしているようでございます。

千葉委員 分かりました。

村上委員長 学校独自で保護者にアンケートも出していますよね。それも入るのではないですか。

学校教育課長 そうですね。

以上審議を終え、全員異議なく、原案を可決する。

続いて秘密会へ移行する。

宣告（午後1時53分）

黒石市教育委員会会議規則（平成25年黒石市教育委員会規則第1号。以下「規則」という。）第20条及び第21条の規定に基づき作成した平成25年黒石市教育委員会第2回定例会の会議録（秘密会を除く。）について、規則第22条の規定による承認を受けたので、規則第23条の規定に基づき、ここに署名する。

平成25年3月25日

黒石市教育委員長 村 上 良 子

黒石市教育委員 中 村 康